

新春特別企画 近藤欽司(NI監督)、福原 愛(ANA) -- 【 2】

完成記念式典 ニッタク新社屋完成記念式典 -- 【 5】

記事広告 スピードアクセラインパクト -- 【 6】

大会報道 後期日本リーグ大阪大会 -- 【 8】

大会報道 第4回全日本学生選抜選手権大会 -- 【 10】

大会報道 後期日本リーグ大阪大会 -- 【 12】

大会報道 平成19年度全国ラージボール大会 -- 【 16】

日本の肖像 古川弘成(阪和興業株式会社専務) -- 【 20】

この人のこの言葉 藤井基男(卓球愛好家) -- 【 22】

練習のヒント 織部幸治(HIS三鷹代表) -- 【 24】

気ままにタイムアウト 佐藤正喜(日産自動車監督) -- 【 26】

新もつと素敵に卓球 山中教子(サウンド 球貴代表) -- 【 27】

アスリート 養成講座 永井義人(アスリートトレーナー) -- 【 28】

レッスン 張一博の「強くなるための応用打法」 -- 【 29】

マンガ・花丸たつきゅう 高橋達央 -- 【 34】

アスリート 日記 森董美咲(青森山田中学校) -- 【 44】

ショップ紹介 丸善運動具店 -- 【 55】

優勝インタビュー 下山隆敬、劉一行、久保田隆三 -- 【 56】

祝勝会 早稲田大学卓球部 -- 【 59】

大会ハイライト 平成19年度全国ラージボール大会 -- 【 60】

ピンポン東西南北 -- 【 33】

第5チャンネル -- 【 36】

各地レポート -- 【 38】

ラージボール大会 -- 【 45】

アープでラージボール -- 【 45】

カレンダー -- 【 48】

ショップリスト -- 【 50】

みんなのコーナー -- 【 52】

編集室 -- 【 52】

Message

年末の12月23日(日)、栃木県佐野市で「第6回佐野オープンラージボール大会」が開催された。

前身のジャパン佐野(団体戦)から数えると16回を数え、草分け的な存在。ということで、佐野ラージの名称は、ラージ界では広く知られている。

市内には、300人以上の人達がラージボールを楽しんでいると聞く。これも地方都市としてはすごい人数になる。

ところで、大会には北は青森、西は愛知などから370名が参加。年の瀬の忙しい中でも、これだけの参加人数が集まる。

大会は、市レクリエーション協会、市ラージ連合会役員、関係者が運営。大会の雰囲気を一言でいえば、アットホームで温かく、ラージのぬくもりが伝わってくる。

一昨年、始めて参加したとき感心したことは、開会式後のラジオ体操だった。練習のスタート時や終了時に体操やストレッチをするクラブは多いが、大会前に体操をしたのは、この時が初めてだった。前身時もしていたかは聞いていないが、良いアイデアである。ちなみに、ニッタクでも毎朝ラジオ体操をしている。(片野)



表紙
石川 健
(ミキハウスJSC)
平成18、19年度
全国中学校大会
女子卓優勝
平成18年度
全日本選手権準3位